

第 106 回紫友まち歩き

超高層のあけぼのから

スーパートールへ

虎ノ門から神谷町、麻布台界隈の現在の超高層ビルを見学しながら、超高層ビルに向けての 1960 年代から現在までの建設業界のチャレンジなどの話を聞きます。目の前にそびえる建物、さらに最高階から眼下の景色を楽しむまち歩きでした。少し寒かったが、建物内は暖房がシッカリしているので、ちょうど良い天気でした。

日時： 2025 年 1 月 25 日 (土)

集合時間： 13 時

集合場所： 虎ノ門駅近く「霞テラス」

参加者： 20 名

案内人： 荻原(018A)

懇親会： 麻布十番「魚亀」

懇親会参加者： 15 名

歩いた歩数： 約 14,000 歩

<まち歩き>：

■まち歩き行程

霞が関ビル→金刀比羅宮→虎ノ門ヒルズステーションタワー→虎ノ門ヒルズ森タワー→麻布台ヒルズ森ビル JP タワー→外務省外交史料館展示室→新年会「魚亀」麻布十番

<スタート>

写真を見ながら楽しんでください。

① 霞が関ビル：

13 時に 2 階相当の霞テラスに集合。



霞が関ビルの 1 階で案内人から超高層ビルの定義や霞が関ビルの説明がありました。



案内人説明から筆者の関心項目を主体に、案内人作成の解説資料（報告書作成のため筆者に提供）も参考に、「・あいうえお」で記載しています。今回歩いた経路は次の地図を見てください。

- ・60mを越える建築物が超高層ビル（建築物）。
- ・東京タワーは建築物でなく、塔として田中角栄が建設省（現国交省）を納得させた。
- ・霞が関ビルは、高さ147m、地上36階・地下3階。1968年竣工（57年前）。
- ・ビルの高さが147mなのは、クフ王のピラミッドの高さが147mだから！？
- ・150m以上をskyscraper（摩天楼）、300m以上をsupertall（スパータワー：超高層）という。

② 金刀比羅宮：

霞が関ビルから数分歩くと、虎ノ門一丁目にビルに囲まれた金刀比羅宮を見つける。丸亀藩領内に鎮座する金刀比羅宮（本宮）の御分霊とのこと。



銅鳥居には四神（青龍・白虎・朱雀・玄武）が飾られている。



手水舎は水が流れていないが、センサーで人が近づくと流れ出してきた。省エネルギー対策だ。

③ 虎ノ門ヒルズステーションタワー：

虎ノ門ヒルズ駅に向かって歩いていくと、高層ビル2棟が見えてくる。環状2号線が地下に入っていくのも見えた。



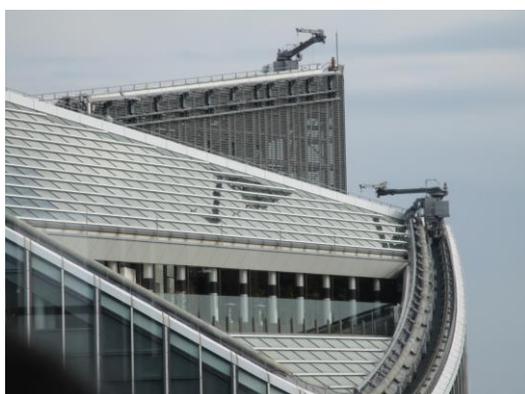
右の高層ビルに入って、案内人からの説明がありました。



45階の展望階で眼下の景色を楽しむ。皇居、都庁ビル、お台場の海などがよく見えた。



隣の虎ノ門ヒルズ森タワーの屋上が見え、窓を拭くための設備などを見ることができた。



・日本で4番目の高さ266m。地上49階・地下4階。2023年竣工。地下鉄虎ノ門ヒルズ駅と一体。45階無料展望台。

・環状2号線の地下道は、道路幅を狭くするため、複線ではなく2階建ての構造。

④ 虎ノ門ヒルズ森タワー：

歩道橋“T-デッキ”を通過して、虎ノ門ヒルズ森タワーのオーバル広場前で集合写真を撮る。（集合写真は最後に載せています）

ここで「森ビルの歴史」、「森一族」の説明を聞く。



高層階へは上らなかった。上ってもホテルの前に着き、見学に不向きとのこと。

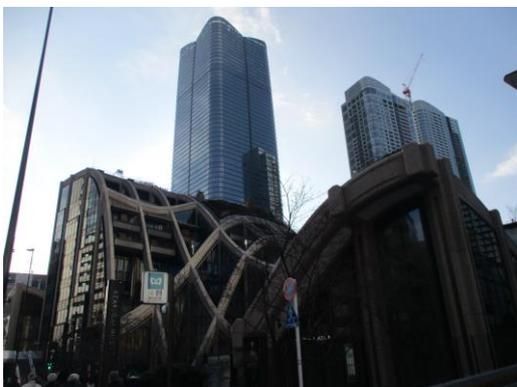
・日本で8番目の高さ247m。地上52階・地下5階。2014年竣工。

・森泰吉郎（1904～1993）には、男3名と娘1人がいる。長男：敬は学者、次男：稔は森ビル（辻慎吾社長に）、三男：章は森トラスト（娘が社長に）

⑤ 麻布台ヒルズ森ビルJPタワー：

神谷町駅を通り越すと、右手に麻布台

ヒルズの玄関口がある。ここから 300m は上り坂で、高級ブランド店が並んでいる。



低層建物群の奇妙にうねった外観デザインはトーマス・ヘザウックだと説明。途中、ビル群に囲まれてしまった霊友会本部の建物を見学。



麻布台ヒルズ森ビル JP タワー前の広場でこのビルの説明とレジデンス A と B の説明がありました。

・日本 1 の高さ 325m で 2 番目に建てられたスーパートール。64 階、2023 年竣工。1 番目の建設は、高さ 2 位あべのハルカス 300m、60 階、2014 竣工。

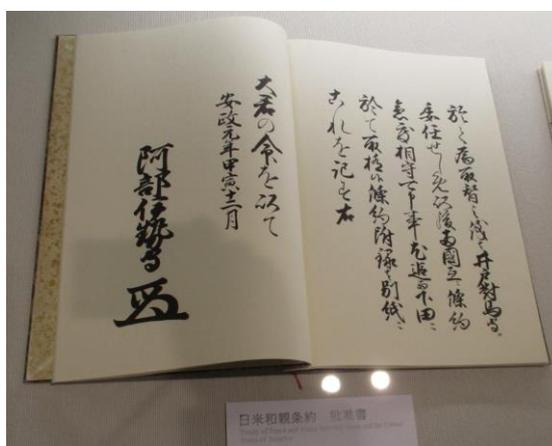
・森ビルと日本郵政 JP 他が所有者。

・耐震性能を高める 4 つの装置についての説明。

・レジデンス B は高さ 263m で日本 1 の高さのマンション。

⑥ 外務省外交史料館展示室：

森 JP タワーに入り、懇親会に参加しない人はここで解散。宴会時間まで、5 階にある「日米修好通商条約」などの貴重な条約書、史料に関する展示をする外交史料館展示室を見学。



(日米和親条約批准書)

複製品の展示でしたが、迫力ある展示でした。

⑦ 新年会「魚亀」麻布十番：

ロシア大使館（下写真）右横の狸穴坂を下って、新年懇親会の会場「魚亀」に歩いて行く。



まち歩きの発起人川口さんへの献杯をしました。2005年1月15日が第1回のまち歩きで、本日は20年経った最初の記念すべきまち歩きとの紹介もありました。2025年の今後のまち歩き紹介と積極的な企画提案をよろしくとの依頼もありました。



は日本酒となり、なんと1升瓶4本を飲み干しました。



以下のQRコードから紫友まち歩きの報告書に行けます。本報告書も後ほどアップ予定です。



また、希望もあるので再度の京都を9月頃計画及び高野山巡りの日程希望ヒアリングがありました。カニや刺身等おいしく、ビールのあと

以上
2025年も楽しくまち歩きをしましょう。

